



【八学光星—八戸商】第1ピリオド19分29秒、八学光星のFW佐々木⑤がシュートを決め、3—0とリードを広げる—テクノルアイスパーク八戸

県高校総体スケート

八学光星が準決勝へ  
八商、序盤の失点響く

アイスホッケー

第73回県高校総体スケート競技選手権は14日、八戸市のテクノルアイスパーク八戸でアイスホッケー競技が開幕し、1回戦・八学光星—八戸商の1試合を行った。八学光星が6—3で勝ち、準決勝に進出した。

八学光星は第1ピリオド6分5秒、中央でパスを受けたFW米田が冷静に決め先制。さらに同ピリオドでFW佐々木が連続得点を挙げ、3点差とした。第3ピリオドで一時1点差まで迫られたが、米田、佐々木らが追加点を挙げ、突き放した。八戸商は第2ピリオドから反撃を仕掛けたが、序盤の3失点が響き、追いつけなかった。15日は午後6時から、同リンクで準決勝・八戸—八戸工の1試合を行う。（大久保拓地）